



米沢市 タクシー通学費用補助拡大 －市教育委員会 補助対象地域拡大の方針－

山形県 米沢市教育委員会は、従来から学生がスクールバスやスクールタクシーを利用して通学する場合の費用の全額補助を一部の地域において実施していたが、今月16日、この対象地域を拡大する方針を示した。

これは、補助対象地域外から自転車で米沢市内の中学校に通う生徒が、下校中に熱中症の疑いで救急搬送され、その後、死亡してしまったという事案を受けて対応したものだ。

通学路において人や車の往来が少なく、登下校時に不測の事態が発生した場合において、発見が遅れたり救助を求める事が困難な可能性を想定に加えている。

スクールタクシーは、中山間地域を中心に山口県 美祢市や愛媛県 四国中央市等、全国各地で通学支援策として運用されているが、いずれも遠距離通学を支援するというものが主な目的であった。

しかし、今回の米沢市の判断は、通学時における生徒の安全、ひいては生命を守ることに主眼をおいており、まさしくタクシーという輸送手段だからこそ可能のことだ。

米沢市は、いざれは市内全域に補助対象地域を拡大する方針との事だが、我々、タクシー業界に関わる者は労使一体となって、これらのタクシーの可能性と役割りを再確認し、全国に展開していくかなければならない。